

社会福祉法人九曜会・事故報告一覧

報告期間 令和3年12月1日～令和3年12月31日

報告件数 市津学園 0 件 千原厚生園 3 件 たかね園 2 件 ころふる浜野 1 件

拠点 2 件 あんの里 0 件 びいどろ 1 件 法人全体 9 件

内容報告

発生日	内容概略	対応経過	解決
12月1日	20:00頃、ご利用者が不安定になり、廊下で洗濯カゴを振り回したところ、他のご利用者の右前頭部に洗濯カゴがぶつかり、裂傷を負ったため、救急搬送をしました。処置を終え、施設に戻った後の23:35頃、先の裂傷とは別の部位の頭頂部に裂傷が見つかったため、再度通院をしました。	20:10頃、救急車が到着し、病院へ搬送となりました。CT撮影の結果、異常は無く、縫合の処置を受け23:10頃に施設に戻りました。その後、23:35頃、様子確認のため、職員が居室を訪れると、頭部の処置に使用していた包帯やガーゼ類が床に落ちており、ご本人の頭部を確認すると先にできた裂傷とは違う部位の頭頂部に裂傷が見つかったため、再度通院することになり、縫合の処置をしました。今後の対応として、怪我を負わせることになってしまったご利用者は低血糖状態になると情緒が安定しないことがあるため、健康状態に留意するようにします。また、夜間帯に通院した場合、職員の目の届く部屋で休んでいただくようにしていきます。	済み
12月17日	8:25頃、ご利用者がスポンジをはき替える際に躓いてしまい、ロッカーに左頭部をぶつけたことで左眉付近に裂傷を負ってしまいました。	事故直後、看護師に応急処置をしてもらい、その後通院をしました。医師からは縫合処置が望ましいが、ご本人の様子が落ち着かないことから、スナリストリップ貼付処置となりました。今後の対応として、転倒の危険があるご利用者が着替える際は、周囲が広い場所で着替えてもらうようにします。	済み
12月24日	朝食前、食堂へ誘導するため、職員がご利用者の右手を取ったところ、内出血と腫れに気づき、通院することとなりました。	通院し、レントゲン撮影をしたところ、第5手指中手骨骨折と判断しました。シーネ固定の処置をしています。怪我の原因は不明であるものの、当該ご利用者の手が扉に挟まれた、もしくは手をぶつけた可能性が考えられることから、行動に注意を払い対応をしていきます。	済み

千原厚生園

たかね園	12月9日	9:50頃、当日の昼食時葉の確認を給食保健委員が行っていると、投薬カプツの中に錠剤が1錠残っている事がありました。前日の投薬時に投薬カプツを使用して投薬をした際にカプツに錠剤が残ってしまったと考えられます。	錠剤の発見後、保護者に連絡を行い、昨日の昼食後の葉が1錠投薬できていなかった事を伝えて謝罪をしています。昨日の帰宅後のご利用者に変わった様子は無かったとの事でした。今後、投薬をした際には、湯飲み、投薬カプツ、口腔内の確認を行い、昼食後の食堂把握職員はカプツも含めて葉が残っていないかの確認をしていきます。	済み
	12月27日	11:25頃、放課後デイスアービスをご利用の児童が、正面玄関より一人で外に出ていく事がありました。正面玄関で把握をしていた職員が追いかけてきましたが、道路を赤信号で渡ってしまいました。車輛との接触や怪我はありませんでしたが危険な状況がありました。	道路を渡り、田んぼ道の安全な場所で児童が落ち着くのを待ち、職員が話を一緒に施設に戻っています。保護者へは電話連絡を行い、状況の説明と謝罪をしています。今後は、ご本人の情緒に十分に注意をしていきます。また、日課や予定の変更に敏感なため、事前に説明をして見通しが持てるよう対応をしていきます。	済み
こころふる浜野	12月9日	昼食後、ご利用者が不安定になり廊下の壁、ホールと作業室の部屋の柱、作業室の壁に数回頭突きをしまして、作業室の壁に穴が1つあきました。不安定な様子が続いていたら、更衣室へ誘導し様子を見ましたが、更衣室でも数回頭突きをしまして、壁に二か所の穴があきました。	当該ご利用者は氷を食べると落ち着くことがある為、氷を提供し様子を見ましたが、不安定な様子だったため屋外へ誘導し涼んでいただきました。室内に戻られた後は、落ち着いて過ごされています。日々のご利用者の様子観察を行う中で、不安定になった際には周りのご利用者との距離を取る、クールダウンできるような対応をしていきます。	済み
	12月6日	11:00頃、ご利用者が施設より出ていかれ、11:10頃に職員がご利用者の不在に気づきました。	周囲の捜索を行いました。1時間ほど経過しても見つからなかった為、警察に通報しました。13:20頃、母親より連絡があり、ご本人がご自宅に帰っていることが判明しました。以前にも同様の行動があったため、職員が見守る際はそのことを念頭におき、可能な場合は複数の職員で見守るようにしていきます。	済み
拠点	12月23日	夕食後、ご利用者に対し投薬を行いました。翌日夕方薬箱の中に前日分の葉が1錠残っていることに気が付きました。	投薬漏れからほぼ1日が経過してしまいましたが、ご本人の体調等に異常は見られませんでした。今後の対策として、投薬手順書を作成し、職員間で周知し、投薬漏れがないようにしていきます。	済み

びいどろ	20:00頃、ご利用者の就寝前の薬と翌朝食後の薬が無い状態であり、就寝前の与薬を行うことができませんでした。	就寝前の服薬はできませんでしたが、ご本人に異常は見られませんでした。翌朝の薬は日中の事業所に予備薬があつたため、薬の服用をされています。今後の対応として、薬を準備する際に、看護師と職員がダブルチェックを行い、漏れが無いようにしていきます。	済み
------	--	---	----

社会福祉法人九曜会・苦情報告一覧

報告期間 令和 3年 12月 1日～令和 3年 12月 31日

報告件数	市津学園	0 件	千原厚生園	0 件	たかね園	1 件	こころふる浜野	0 件
	拠点	0 件	あんの里	0 件	びいどろ	0 件	法人全体	1 件

内容報告

	発生日	内容概略	対応経過	解決
たかね園	12月1日	朝の送迎バス引き渡し時に保護者より、前日の帰宅後に、ご利用者の使用をしているリュックに粘着性のある物質が付着している事に気づき、汚れを落としたが完全には取れなかつたとの報告がありました。職員がリュックの確認をすると白い汚れが数カ所ありました。昨日の朝には汚れは無かつたとの事で、施設で付いたものに間違いは無いとのお話をしました。	汚れについて調査をしたところ、ご利用者が乗車をしている送迎車の内装が一部剥がれており、剥がれた部分がベタベタしている事が判明しました。リュックに付着した粘着性の物質は内装の剥がれた部分についていた接着剤ではないかと推測されました。保護者も推測に納得をされています。リュックについて弁償をさせて頂き、バスの内装については当日に修繕をしています。	